えんがわファンド助成団体レポート

Engawa Fund

調布のボランティア・市民活動を「資金」と「つながり」で助成する市民活動支援センターのプログラム『えんがわファンド』。平成29年度えんがわファンド助成団体14のうち、3団体の活動見学結果を報告します。中には、報告を読んで興味・関心を持った方が参加できる活動もありますので、詳しくはセンタースタッフまでお問い合わせください。

◆団体名
こんぺいとう子育てひろば（NPO法人調布子育てを結ぶこんぺいとうの会）

◆助成内容
地域で子育てをする親子を身近に暮らす人たちで応援する「子育てひろば」
事業に対する会場費、広報費、教材費の助成

◆助成金額
100,000円

◆基本情報
・対象：子育て親子（乳幼児とその保護者）
・場所：富士見町ふれあいの家（調布市富士見町3-3-17）
・実施日：毎週火曜日 13:30～16:30
・費用：無料
・内容：自由に遊ぶ、おはなし会などの催し、育児相談
※月曜日は子育てひろばで使う「おもちゃづくり」を実施しています。
　大人の方のご協力もお待ちしております。

◆センター応援コメント
保育士としてのプロフェッショナルな経験をいかし、地域のお母さんと子どもの居場所を「富士見町ふれあいの家」にて立ち上げました。地域の子育て中の親御さんの出会いの場として、お子さんもお母さんもスタッフさんも一緒に居心地の良い空間を作っています。家で子どもと一日中向き合っている方、お迎えの前や後に立ち寄って一休憩したい方など、様々なニーズに応えて居場所を展開されることを期待します。

◆リンク
・ホームページ　http://www.conpeitou.org/hiroba/　・facebookページあり　こんぺいとう子育てひろば

◆団体名
ZEST BRASS

◆助成内容
調布の地域活性化を目的とした「第1回サマーコンサート」
実施のための楽器レンタル代、講師料の助成

◆助成金額
60,000円

◆プログラム概要（報告）
『青少年音楽ライブ@調布市北部公民館
ZEST BRASS ～夏だ！音楽でつながろう～』
・日時：2017年7月15日(土)14:00～15:00
・会場及び協力：調布市北部公民館
・曲目：Olympic Fanfare and Theme,ありがとう,涙そうそう,ディープパープル メドレー,ライオンキングメドレー,ほか
・来場者：約50～60人（子どもから大人まで幅広い方が観に来ていました。）
・演奏メンバー：総勢25名程のメンバーが曲目に合わせて、全員での大編成による演奏や、サクソフォン4重奏、金管5重奏、サクソフォン・トランペット・ピアノなどの編成による演奏まで織り交ぜて。

◆センター応援コメント
コンサートテーマと来場者層に寄り添った選曲・雰囲気づくり、クオリティーの高い演奏によって、聴く人の気持ちを引き出すようなワクワク感の高まるサマーコンサートでした。その影には、聴く人に何を届けたいか、コンサートを通じて調布のまちや人がどうなってほしいかというビジョンに向けた熱意と練習量も見えます。今後、ターゲットや地域での演奏機会を広げていくことが、応援してくれるファンの拡大とZEST BRASSのパワーアップ及び運営面での自立につながると思います。『情熱的に・熱心に・楽しむ』という活動理念をメンバー同士が共有しながら、若さを熱意に変換して、音楽を通し調布のまちを元気にすることを期待しています。

◆今後の主な活動予定
『ZEST BRASS 第5回公演』
日時：11月25日(土)19:30
会場：府中の森芸術劇場ウィーンホール
※地域や施設での演奏依頼がありましたら市民活動支援センターまでご相談ください。

◆団体名
調布・桜いきいきクラブ

◆助成内容
高齢者の仲間作りや健康増進のためのスポーツ吹矢体験会用具
であるマウスピース・交換式の本体・矢入れホルダーの購入費を助成

◆助成金額
59,350円

◆スポーツ吹矢とは？
①ルール
・軽い長筒にプラスチックの矢を入れて吹き、的の中央（高得点）を狙います。
・1ラウンドで5本の矢を吹きます。
・室内で行い、安全に配慮された道具とスペースにて実施します。

②基本動作
礼をする→構える→筒を上げる→息を吐く→息を吸う→
吹く(矢を飛ばす)→息を調える→礼をする

③気軽に楽しく健康効果を得られる仲間づくりのツールです。
・呼吸器を鍛えて誤嚥予防(動脈硬化や血管のつまり防止、肩こりや脳の老化防止、集中力アップ)
・深呼吸でストレス解消
・仲間と楽しむ/競って楽しむ

◆活動内容
①定期活動
・曜日：第1～4月曜日／第1、3木曜日
・時間：第1、2、4月曜日13:00～15:00／第3月曜日13:00～16:30／第1、3木曜日14:00～16:00
・場所：第1、2、4月曜日 第1、3木曜日 あくろオホール／第3月曜日 たづくり
・対象：どなたでも参加可（定期的に参加する場合は月会費あり。まずはお気軽に体験参加を）

②福祉施設訪問及び他団体連携
・調布市老人クラブ連合会 健康吹矢教室(毎月)
・高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム(毎月)
・(社福)桐仁会ちょうふ花園(単発)

③体験会及びイベント出展
・調布・桜いきいきクラブスポーツ吹矢体験会
・調布まち活フェスタ実行委員会
・ちょうふ・チャリティーウォーク実行委員会

◆センター応援コメント
実際に体験させていただきました。用具も軽く、強く吹かなくても的に命中します。コレは楽しい！と気楽な気持ちで何本も吹いていく内に、集中力を使うため徐々に的の中央から外れていき、悔しい！という気持ちも。同時に基本動作による深呼吸のおかげで、身体がほぐれ、ポカポカと心地よく温まってきます。この気軽さと奥の深さがスポーツ吹矢の魅力で「もっと上手くなりたい」「またあの人と戦いたい」という向上心や仲間づくりにも一役買うスポーツだと実感しました。
地域や社会への貢献活動の場を広げる為に、福祉施設や市民活動団体との コラボの機会をさらに増やし、高齢社会における介護予防及び障がいのある方や子どもたちへの新たな余暇活動として、市民自らが提案し実施する団体として拡大していくことを期待します。